

開講年度	令和6年度	開講課程	博士前期課程
授業名	Academic English		
開講キャンパス	紀三井寺・伏虎	教室	基礎教育棟3階講義室2 中講義室304
科目区分	ベーシック科目	配当年次	1年次
必修・選択の別	必修	単位	1単位
対象学生	—	使用言語	日本語・英語
キーワード	Reading、Composition、Grammar、Writing		
担当教員 (下線:科目責任者)	医	教授 廣田麻子	
	薬	准教授 辻早代加、准教授 朱 姝	
授業の概要	本講義では課題考察の基盤となる英語力(英語論文の読み方・書き方、学会等でのプレゼン方法など)を養うとともに、英語での研究発表、英語論文による成果の発信等に必要能力を育てる。		
到達目標	<input type="checkbox"/> 課題考察の基盤となる英語論文による基礎的な受信・発信方法及び文法知識を修得する。 <input type="checkbox"/> 英文学術レポートの書き方の基礎を理解する。		
授業計画	<p>1. 2. 基礎的な英語論文の読み方(廣田麻子/2回)【10/4 6限・7限】 英語論文の読み方を教授する。</p> <p>3. 4. 英文学術レポートの書き方入門(廣田麻子/2回)【10/11 6限・7限】 ※Benjamin Phillis英文エディターによる講義 科学的なスタイルでレポートを計画し、書くことについて解説する。</p> <p>5. 6. 英語論文の書き方(基礎)(朱 姝/2回)【10/18 6限・7限】 英語論文の書き方について基礎的なことを学ぶ。</p> <p>7. 8. 英語論文文法の基礎知識(辻早代加/2回)【10/25 6限・7限】 英語論文における基礎的な文法知識を修得する。</p>		
授業の方法・形態	講義を中心とする。 遠隔会議システムを利用した同時配信を行う。		
使用するメディア	パワーポイント等によるスライド資料を使用する。		
成績評価の基準	授業への取組20%(発問に対する応答や発言内容、主体的・積極的な受講姿勢)及びレポート80%によりS(90点以上)、A(80~89点)、B(70~79点)、C(60~69点)、D(59点以下)の5段階で評価し、C以上を合格とする。		
授業時間外の学修に関する指示	教科書・参考書が指定されている場合は予習を行うとともに、各回終了後には復習を行うこと。そのほか、各担当教員の指示に従うこと。		
オフィスアワー(学生からの質問事項等への対応)	担当教員により異なるため、希望する場合はメール又は電話により予約すること。		
教科書・参考書	<p>【教科書】特に指定しないが、担当者が作成した資料を配布する。</p> <p>【参考書】授業計画1~4 「講義録医学英語Ⅱ:科学英語への扉」編集:Nell L. Kennedy 菱田 治子 出版社:Medical View</p>		